

親子歴史講座	古墳時代ってどんな時代？－古墳と勾玉をつくってみよう－		
日時	令和元年7月28日（日）・8月4日（日） 全2回 14：00～16：00		
会場	講堂		
講師	菊地 可南子（品川歴史館学芸員）		
受講者数	第1回 15組31名	第2回 15組32名	延受講者63名

〔事業目的〕

夏休みに親子で歴史に親しむとともに、親子の対話の機会を提供する。

〔開催趣旨〕

品川歴史館の地中には、大井鹿島遺跡という古墳時代から奈良時代にかけての遺跡が存在する。本講座では大井鹿島遺跡を取り上げ、品川における古代の歴史を学習する機会とする。

〔講座内容〕

第1回「古墳のペーパークラフトをつくってみよう」

品川歴史館を建設する際に発見された大井鹿島遺跡を取り上げ、この遺跡が営まれた時代である古墳時代および品川の古墳について解説を行った。講義の内容を受けて、前方後円墳や円墳など古墳時代に関係するペーパークラフトを作成した。

第2回「勾玉をつくってみよう」

品川の古墳から出土した資料について説明し、講義後、勾玉を作成した。